

議長

副議長

局長

GL

係

回覧



様式第1号

令和元年10月29日

真庭市議会

議長 古南源二殿

真庭市議会議員

原秀樹

調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区 分

調査研究

研修会

要請・陳情活動

2 訪 問 先

香川県まんのう町

3 内 容

第13回全国水凧の里シンポジウム

令和元年11月7日、8日

4 行 程

別紙のとおり

自転車

5 事務局から訪問先への依頼

必要

不要

参加者 原秀樹、中尾哲雄

(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。



全国水源の里サミット研修日程表

場所： 香川県まんのう町町民文化センター
香川県仲多度郡まんのう町生間 4 1 5 番地 1
連絡先： まんのう町企画観光案内課
香川県まんのう町吉野下 430 電話：0877-73-0106
参加者： みんなの会 原 秀樹、中尾 哲雄

現地視察参加コース： Eコース（さぬきうどんの魅力探訪） 2名

日程表

1 1月7日（木）真庭市役所出発（AM8：00）⇒⇒⇒瀬戸大橋経由⇒⇒⇒香川県まんのう町町民文化センター着（AM11：00）
水源の里シンポジウム出席（AM12：00）〜〜〜大会終了（PM17：10）⇒⇒⇒交流会出席（ことひら温泉琴参閣）
〜〜〜交流会終了（PM20：30）⇒⇒⇒宿泊宿：（宝屋旅館：0877-75-5195） 宿泊

1 1月8日（金） 宿泊施設出発（AM8：00）⇒⇒⇒集合場所（琴平町営駅前西駐車場）（AM9：00）⇒⇒山内うどん⇒小縣家⇒
道の駅⇒三嶋製麺所⇒⇒⇒琴平町営駅前西駐車場（PM13：30）解散⇒⇒⇒瀬戸大橋経由⇒⇒⇒真庭市役所着

使用高速道路： 1 1月7日：中国道（久世インター）岡山道～瀬戸大橋～高松自動車道（善通寺インター）～まんのう町
1 1月8日：高松自動車道（善通寺インター）～瀬戸大橋経由～岡山自動車道～中国自動車道（久世インター）



報 告 書

令和 元 年 11 月 20 日

報告者 真庭市議会議員 氏名 原 秀樹



下記の通り政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要望陳情活動をしましたので、その結果を報告いたします。

日時	自 令和元年 11 月 7 日 (午前・午後) 8 時 30 分 至 令和元年 11 月 8 日 (午前・午後) 16 時 30 分
場所	香川県多度津郡まんのう町生間 415 番地 1 まんのう町 町民文化ホール
要件	第 13 回 全国水源の里シンポジウム参加及び現地視察
概要	【第 13 回全国水源の里シンポジウムに参加して、1 日目の 7 日はまんのう町町民文化ホールにて、基調講演・パネルディスカッション・大会アピール等が行われ、2 日目の 8 日は現地視察（E コース：さぬきうどんの魅力探訪）に参加を行いまんのう町の讃岐うどん店を視察。「うどん県」の本場讃岐うどんを、各店舗の味やメニューの違いだけでなく、セルフ方式や製麺所スタイルなど提供方式についても体験し、うどんから見える香川の文化を視察しました。 （詳細は、別紙による。）



第13回全国水源の里シンポジウム 参加報告書



令和元年 11 月 7 日（木）～11 月 8 日（金）

参加報告者：真庭市議会 みんなの会

原 秀樹

中尾 哲雄

全国水源の里シンポジウムが香川県仲多度郡まんのう町で「まんのう町・琴平町」合同で開催され、オープニングから開催地照会・開会式・フォトコンテストの後、ローカルジャーナリストの田中 輝美氏の【「関係人口」は地域に何をもたらすか】と題して基調講演があり、「移住者でもなく観光客でもない、農業の手伝いやイベントに参加してみるという関係人口についての講演があった。」講演の内容で自分的には、都会の若者にとって地方が面白い！という話に興味を惹かれた所である。都会の若者は田舎では、自分の「関わりしろ」が見いだせ、係ることが出来る。と言った発想のもとに面白いと考える様である。

何が面白いかというと、

○地方には『課題が多い』だから自分の『役割』がある。

○ない物が多い。だから『作る』ことが出来る。

○人間関係がある。だからすぐに『繋がって』、一緒に出来る。

など、都会の若者には、夢を持って田舎と係ることが出来る。と言った思いの中でその地域の伝統的な祭りやイベントに参加することから始め、まず人間関係から関係人口を築き、移住定住を考えて行くようである。

パネルディスカッションでは、徳島大学大学院准教授の田口 太郎氏がコーディネーターを務め、パネリストとして基調講演を行ったローカルジャーナリストの田中輝美氏、NPO法人ねりやかなやレジデンス代表理事の佐藤 理恵氏、ことなみ未来会議転出子懇談会の横井 英生氏、チーム縁の下の子山崎 智久氏がそれぞれ活動を紹介され、佐藤氏はまんのう町出身で、現在奄美群島で仲間と一緒に放置空き家/空き地の活用策を模索し、移住施策を展開中との事。横井氏はまんのう町で最も過疎化が進んでいる川奥地区出身で、「転出子」として居住はしていないが頻繁に往来し自身の親世代の生活サポートを行う中で、地区の転出子達が今後の課題を検討する「転出子懇談会」に参加し、身の丈に合った地域サポートを模索しているとの事である。山崎氏は琴平町の地域おこし協力隊の一環として「チーム縁の下」でファシリテーター役で、まちづくり活動に取り組み、子供塾の講師や小学生に自然や生き物の授業を行ったり、イベントの形でムササビ鑑賞会などを開催しているとの事であった。

大会アピールの後、次回開催地である大分県佐伯市の市長の挨拶で閉会となった

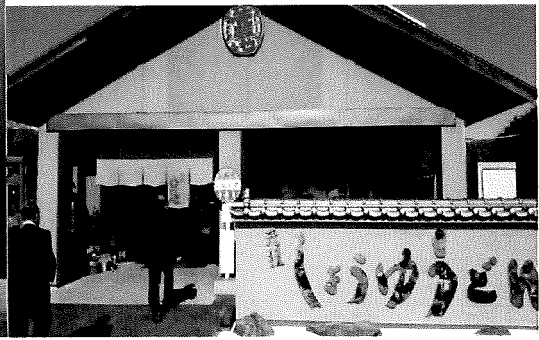
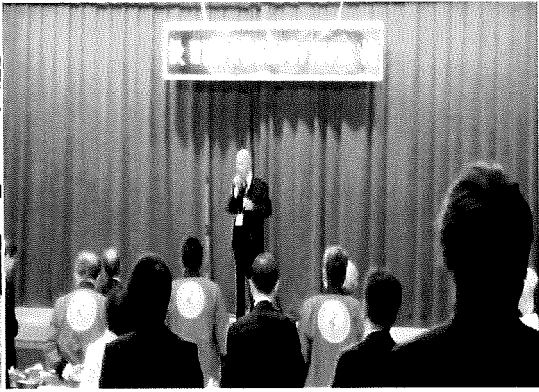
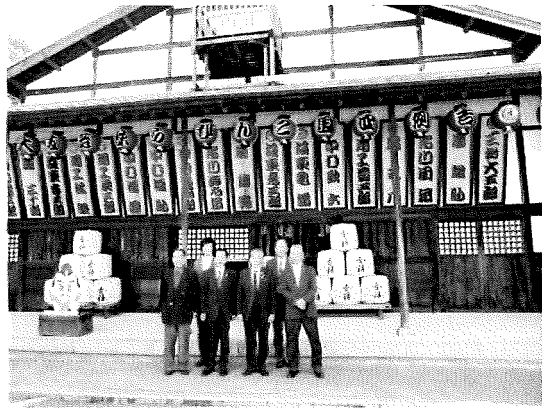


2日目の現地視察は、Eコース「さぬきうどんの魅力探訪」に参加する。参加者は、真庭市3名、北海道中川町2名、京都府綾部市1名の計6名と案内役の佐藤氏及びまんのう町職員の計8名での視察でした。少人数なので十分に時間を取ってさぬきうどんの店や製麺所の視察を行った。山内うどん（セルフスタイル）～谷川米穀店（製麺所スタイル）～小縣家（一般店）をメインに後2ヶ所の製麺所を視察。どこのセルフ店・製麺所店も殆どが家内店舗でこじんまりした店が多く朝2時～午後2時ごろまでに製麺～配達～飲食を終了するとの事でありました。各うどん店ともメインの商品は違いましたが、讃岐うどんの本来の味を堪能するようなメニューで、素醤油やスダチのみと言ったもので食すると言うものでした。

どこの店もこだわりがすごくて、店主も一風変わった方が多いとの事でした。

ただ、早朝より色々な地域から来店し、平日でも開業前から行列が出来ていたのには驚かされました。祭日等は、すごく込み合うとの事でした。閉店はすべてのお店が午後2時ごろとの事で、食べに行くなら午前中に行くべきと感じました。

午後2時過ぎに琴平町営駅前西駐車場に着き、その場で解散して現地視察終了。



会長兼レポーター兼ライター

佐藤 哲也

tetsu-@hh.ij4u.or.jp

TEL:090-3184-2770



www.shikoku88.in

国土交通省四国運輸局 後援

四国なんでも88箇所巡礼推進協議会

香川県高松市上天神町 768-2 (株) 久本酒店内

まんのう町議会議員

建設経済常任委員長
防災士 古民家鑑定士

松 下 一 美



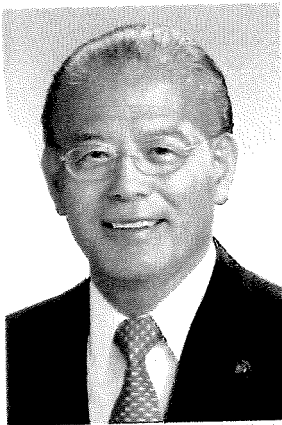
まんのう町

事務局 香川県仲多度郡まんのう町吉野下四三〇番地
TEL(0877)731001
FAX(0877)731004
自宅 香川県仲多度郡まんのう町長尾一三〇五番地二
TEL(0877)791303
携帯 〇七六二〇五

京都市市長会会長
綾部市長

山崎 善也

〒623-8501 京都府綾部市若竹町八番地の一
電話(0773)421328
FAX(0773)421406
E-mail



大分県佐伯市長

田中 利明

〒876-8585

大分県佐伯市中村南町1番1号

☎0972-22-3111

http://www.city.saki.oita.jp

現場主義・佐伯がいちばん!

北海道中川町長
石垣 寿 聡

☎098-2892

北海道中川郡中川町字中川三三七番地
電話(01656)712811
FAX(01656)712594

笑顔の大地・夢の花

なかがわ

中川町住民課

住民サービス室

主事補 菊 田 健司郎

〒098-2892 中川郡中川町字中川337番地
TEL(01656)7-2814 FAX(01656)7-2440
E-mail

NAKAGAWA TOWN

B bamboo
berry



代表取締役/飼肥料製造管理者

玉井 乃

アンナプロバイオ株式会社

〒769-0317
香川県仲多度郡まんのう町新目33-2
TEL: 0877-77-2281 FAX: 0877-77-2282
E-mail: tamai@annaprobio.co.jp
g-mail: annaprobio@gmail.com
携帯: [REDACTED]
特約mail: [REDACTED]



 **HISAMOTO**

代表取締役社長

佐 藤 哲 也

Tetsuya Sato

株式会社 久本酒店

〒761-8056 高松市上天神町768-2

Phone (087) 867-1111 (代)

Fax (087) 867-8762

小売部 (087) 868-2222 (代)

URL <http://www.hisamoto.co.jp>

E-mail: [REDACTED]

末 武 木 材

山林部代表 末 武 弘 道

〒769-0318 香川県仲多度郡まんのう町山脇640番地

TEL (0877) 77-2603

携 帯 [REDACTED]